

# 赤い靴通信 411号

私がワクチンの2回目を受けた次の日、杉田劇場で「第34回赤い靴ジュニアコーラス定期演奏会」を開催しました。世の中はコロナ禍でこのような、大勢のメンバーが舞台上に上がって歌を歌うにも開催者は戸惑いが無いわけではありません。しかし、私どもは横浜市の劇場対策マニュアルを忠実に守り、なお細心の注意を払いながら綿密な計画の上で行っており、個々の団員にもそれぞれがすべきことを徹底しております。そして着々と準備を重ね本番は観客の皆様にご満足頂き、出演者は大きな達成感を得ることになりました。先生方の素晴らしいご指導で、想像以上の成果がありました。帰りがけにご家族から嬉しい賛辞を多く頂きました。こちらこそ感謝しております。

今回は20年近く前の定期公演でお話した事を再度お話ししたいなりました。私がアメリカの大学に居た頃聞いたお話です。名前を失念したのですが、昔アメリカで一番と言われたヴァイオリンを弾く噂が流れたのです。それが流れたか、本当か嘘か、いつやるのかわからない、チケットはどこでという中で、多分カーネギーホールに違いないと劇場のチケット売り場に人が並び始めたのです。劇場では慌てて政府の文化関係の局に連絡したのですが、主催者がわからず単なる噂が大きくなったようなのですが、流れた噂が誠としてカーネギーホール主催で催されたのです。

いよいよその日が来ました。満席の拍手の中、一挺の古いヴァイオリンを下げて彼はステージに入ってきました。観客は世紀の音を耳にしたので、専門家でも驚異な音色と感じたといえます。流石国宝だとすべての観客は満足感に酔いしれたのです。演奏が終わったその瞬間、彼はそのヴァイオリンを床にたたきつけ、足で踏んで壊したのです。観客は皆立ち上がりました。気が狂ったのか！一斉に彼を怒鳴りました。女性の中には大声で泣く者もいて一転阿修羅の世界になったのです。

彼は皆の興奮を静めました。「私は今音楽家としては大変な事をしてしまいました。実はこのヴァイオリンはこの話が出たとき町の古道具屋で探して45ドルで買ったものです。これから国宝を弾かせて頂きます」と話しましたが、観客は彼を見つめていただけです。やがてお弟子さんが恭しく持ってくる、一礼して同じ楽章を弾き始めたのです。観客はその幽玄な音色に再び酔いました。拍手が再び高まって静かになると彼は「如何でしたか皆さん、前の音と今の音の違いがわかりましたでしょうか」とたずねると、すべての観客は首を左右に振り「ノー」のジェスチャーをしたのです。彼は「最近の人たちはどんな楽器でも値段が高ければいい楽器でいい音が出るという考えの傾向にあります、私は信じません。決め手はどのような楽器でも奏者が心を込めて奏する時に最高の音が出るのです」と言ったのです。大きな拍手の後、誰一人椅子から立ち上がりませんでした。いや立てないほど感動したのです。その後、彼は壊したヴァイオリンをすっかり直して、コンサートには自分のヴァイオリンの前にその楽器を弾き、その後自分の楽器を弾いて必ず自分の主張を観客に納得させていたのです。

さて、コロナ禍の影響で諦めていた「こどもの日コンサート」が紅葉坂ホールで開催するといわれた時、長い間この出演を期待していた新年生たちがこの出演の機会を待っていた気持ちがあるような気がしま



～ 国際色豊かなダンスの祭典 ～  
「第15回 中区ダンスフェスティバル2021」  
7/22(木・祝) 関内ホール・大ホール  
一部 12:00 ～ 15:00  
二部 16:00 ～ 19:00  
料金 各回入替制 各600円

第34期赤い靴ジュニアコーラス定期演奏会 / 合唱ミュージカル「不思議の国のアリス」本番風景

## 今後のスケジュール

- ★7/22(木・祝/海の日記念日)  
第15回 中区ダンスフェスティバル  
関内ホール・大ホール  
①12:00 ～ 15:30  
②16:30 ～ 19:50  
料金 各回入替制 各600円
- ★8/7(土)・8/8(日)  
横浜市民子どもミュージカル メモリアル  
2021「物語は終わらない」  
関内ホール・小ホール  
①8/7(土) 17:00～  
②8/8(日) 11:00～  
③8/8(日) 15:00～ 全3回公演  
料金: 大人 1,800円  
高校生以下 1,200円
- ★9/12(日)  
音楽劇「赤い靴の絵本」  
～歌の贈りもの～  
横浜市開港記念会館  
14:30 開演  
料金: 大人 1,200円 小人 800円  
出演: Pi坊 土屋友紀  
ピアノ: 緒勝涼子

した。私たちが赤レンガ倉庫・1号館ホールにリハーサルを見に行った時、「ふるさとの四季」の歌声の素晴らしいハーモニーに驚きました。これは皆の歌いたい気持ちの一つになったに違いないと思えました。私は是非この歌を定期演奏会で多くの方に聴いて頂きたいと演奏を希望しました。定演の日あの歌に涙した方がいらっしやうたのです。

そして、ワクチンが普及し一時は下がった感染者数がじりじり上り気味に注視しています。中止や延期が依然として多いのですが、オリンピックの開催前、今年だけ移動した海の記念日・7月22日に「第15回 中区ダンスフェスティバル」を中区役所、関内ホールとの共催で開催いたします。遠くは栃木、埼玉からの参加もあります。横浜の中区でのイベントに子供も含む約500名近くの方が舞台上に立ちます。この中区が幕末の洋舞の流入口でもあった歴史を大事に思い、私どもの心からの準備と歓迎が出演者たちの心に響いたからと思います。皆で安全、安心に心がけ、お互いに責任を感じて本番に向けて邁進しています。コロナ禍の収束を願い、本日の終息の日に至らしたいと思えます。

またコロナ禍の「横浜市民子どもミュージカル」の練習が始まっています。今まで公演したミュージカル7作品「クローメ魔女スクール」「新浦島伝説」「空飛ぶ赤い靴」「横濱キャッツ」「横浜3塔ねこ物語」「忍びshinobi」「ワタシノユメ」を動画でふりかえりながら、生のナレーションと作中の曲を生歌で披露します。動画の中では来年少作品の「物語は終わらない」を紹介し、新曲を生で子供たちが歌いダンスを披露します。因みに作曲は音楽監督のPi坊先生です。

「物語は終わらない」は今建て替え中の横浜文化体育館の物語りです。長い間、様々なイベントで市民が利用しましたし、私は1964年の前回の東京オリンピックの卓球選手の練習を見たことがあります。近年では隔年毎に世界の少年少女体操選手権が開催され、そのオープニングセレモニーでは私共の赤い靴ジュニアコーラスが「国歌」と「横浜唱歌」を長い間歌って来ました。私も多くのイベントに参加した懐かしいところ。新築後は名前を「ユナイテッドアリーナ」と呼び2024年4月オープンだそうです。近くにある工業高校跡は「サブアリーナ」と称す武道館が出来ると言います。演出、脚本、動画編集の万田先生は「コロナ禍においても若者たちの表現活動を継続し、創作を通じて意欲的に生きる力を養いたい」と意欲的です。公演は8月7日(土) 8日(日) 関内小ホールです。来月にはチラシでご案内いたします。ぜひご覧いただきたい作品です。

2021.6.30 団長 松永 春

音楽劇「赤い靴の絵本」  
不朽の名作横浜生まれの  
絵本「赤い靴」が  
9月12日に音楽劇で  
上演されます!!